

かわと生きる 『川を身近に感じてもらう1杯』



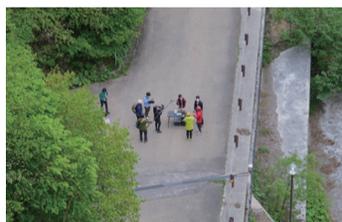
コーヒーを淹れて喜んでもらえることが嬉しくて
自分のコミュニケーションツールとなった

北海道十勝を拠点にサイクルガイドとして活躍している相楽秀明さん。現在はバリスタの資格を活かして、サイクリングツアーとコーヒーを組み合わせたツアーを行っている。相楽さんとコーヒーの出会いは学生時代に遡り、カフェを巡っては飲んでいたコーヒーをいつしか自分で淹れるようになり、そして友人に振る舞うようになっていった。その時に友人たちが喜んで表情に嬉しさを覚え、もともと興味があったバリスタへの道へ進む。資格をとり地元十勝に戻ってきてから、本格的にサイクリングを開始、いつしかガイドという職を自ら切り開き、サイクリングとコーヒーの融合ツアーが始まった。その後、自転車仲間が関わる「かわたびコーヒー」の開発に携わり「川ブレンド」を立ち上げた。川ブレンドをイベントなどで振る舞うバリスタとして『かわたびバリスタ』という呼び名を持った相楽さんは、テレビ撮影の協力など「川ブレンド」の知名度アップに貢献。そのおかげもあって、かわたびほっかいどう大賞・優秀賞を受賞する一役を担った。

水辺を楽しむ新しい切り口
アウトドアシーンやお土産など
地域観光をコーヒーから



一杯一杯丁寧にドリップ。
現在はコーヒー教室でドリップの仕方をレクチャーしたりカフェでのイベント開催など、活動の幅をさらに広げている。



相楽 秀明

Sagaride Cycling & Coffee Service代表。バリスタの資格を持っているサイクリングガイドで、サイクリングツアーとコーヒーを組み合わせたツアーを開催している

Sagaride Cycling & Coffee Service

□オーダーメイドのサイクリングツアーをメインに行っており、その中でコーヒーサービスし、ツアーの付加価値を上げる取り組みを行っている。冬は氷結した糠平湖で「アイスバブルカフェ」を運営し、コーヒーと氷上サイクリングツアーを開催している。

